

日向東臼杵南部

広域連合だより

構成団体…日向市、門川町、美郷町、諸塚村、椎葉村

ホームページ：http://www.city.hyuga.miyazaki.jp/rengo

【第11号】

平成18年3月発行

日向東臼杵南部広域連合

〒883-0034

日向市大字富高2192

TEL(0982)53-3401

FAX(0982)52-7889

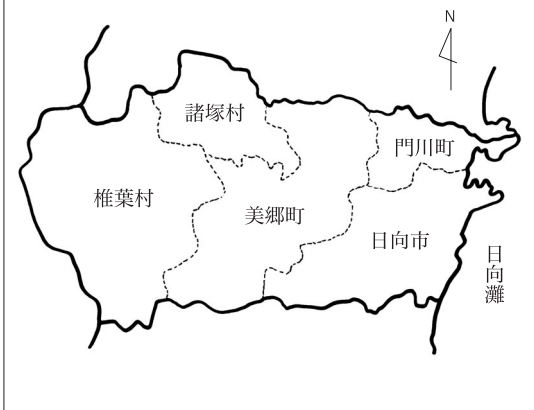


(清掃センター)



(日向地区斎場東郷霊苑)

日向市、門川町、美郷町、諸塚村、椎葉村5市町村が協力して住民福祉の向上をはかります。



広域計画が策定されました

平成18年3月1日開会の日向東臼杵南部広域連合議会議決された。この広域計画は、平成18年度から平成22年度までの広域連合の事務事業の指針となるものです。

広域計画とは
広域連合は、広域計画（市町村でいう総合計画）を作成することが義務付けられています。この計画に沿って広域連合の事務事業を効率的に運営しながら、住民福祉の向上を目指します。

広域計画の概要
今回策定された広域計画は「構成市町村の意見を反映」「情報の発信」の2点の方針をもとに8回にわたって協議が行われました。また、「新たな広域的課題」研究のため構成市町村と連携することなどが新たに盛り込まれました。

計画策定にあたり、これまでの5年間の経緯や、策定の趣旨や根拠法などを記載しているほか、現状と今後の方向性についても具体的に示しました。
また、「一般廃棄物最終処分場」や「火葬場」、「み処理施設」の3つの事務の現状や施策の展開などを示しており、内容は、美郷町や新日向市の誕生による必要最小限の見直

～ おもな内容 ～

- 1～3P 広域計画策定
- 4P 議会だより
- 5P 平成18年度予算
- 6P ダイオキシン測定結果
清掃センター見学し
ませんか。

しなっています。
また、広域連合の事務のうち「し尿処理施設（汚泥処理施設を含む）」の設置、管理及び運営に関する事務は廃止され日向市へ承継されました。これは、この事務を共同処理していた日向市と東郷町が合併し、この事務が広域事務でなくなつたためです。
広域計画は、ホームページに掲載するほか、本広域連合事務局や構成市町村住民環境担当課で配布いたします。
なお、平成17年11月10日から30日まで、広域計画についての意見を募集しましたが、応募はありませんでした。
広域連合が処理している事務は、住民生活に密着したものであります。適正な施設の運営や、情報公開、施設を設置している市町村との連携などを重点に住民サービスを提供していくことにしています。
今号では、広域計画のダイジェスト版を、2、3ページに掲載しましたのでぜひご覧下さい。

○ 事務を共同処理している市町村

事務名/市町村名	日向市	門川町	美郷町	諸塚村	椎葉村
1 一般廃棄物最終処分場の設置、管理及び運営に関すること。	○	○	○	○	○
2 火葬場の設置、管理及び運営に関すること。	○	○	○	○	○
3 ごみ処理施設の設置、管理及び運営に関すること。	○	○	○ <small>(西郷区を除く)</small>	○	○

○ 各事務の経緯、現状と課題

1 一般廃棄物最終処分場の設置、管理及び運営に関すること。

現在、一般廃棄物の最終処分事業は、各町村の安定型最終処分場での埋め立てや圏域外の民間管理型最終処分場に運搬して委託処理しています。

☆経緯等

- 平成11年2月 7町村が共同設置に合意。(「宮崎県ごみ処理広域化日向・入郷地区市町村ブロック会議」)
- 平成11年3月 最終処分場設置を明記。(「宮崎県ごみ処理広域化計画」)
- 平成11年7月 門川町内への新設を承認。(「日向・入郷地区ごみ対策協議会」)
- 平成12年4月 「東臼杵南部広域最終処分場整備計画策定協議会」設置。
- 平成13年4月 広域連合が事務を承継。
- 平成14・15年度 一般廃棄物最終処分場基本計画方針策定。生活環境影響調査実施。
- 平成16年4月 一般廃棄物最終処分場基本計画方針及び生活環境影響調査の公表。

☆今後は、リサイクル関連施設との調整、整理を図る必要があります。

2 火葬場の設置、管理及び運営に関すること。

☆経緯等

- 昭和53年～ 日向市、門川町及び旧東郷町で共同設置(旧斎場)。日向市が事務の委託を受け管理・運営。
- 平成13年4月 広域連合が事務を承継。
- 平成16年1月 新斎場施設建設工事着手。
- 平成17年3月 新斎場施設完成。
- 平成17年4月 新斎場供用開始、旧斎場を閉鎖。

「施設の適正な管理・運営」
「情報の公開」
「関係機関との連携」
などを柱に施策展開!!

3 ごみ処理施設の設置、管理及び運営に関すること。

☆経緯等

- 平成3年3月 清掃センター設置(日向地区衛生施設組合)。
- 平成12年4月 旧南郷村、旧北郷村、諸塚村が同組合に加入。
- 平成11年4月 24時間完全連続運転を実施。運転管理業務を民間委託に。
- 平成12・13年度 基幹的施設整備事業実施。
- 平成13年4月 広域連合が事務を承継。

☆単独で処理を行っている美郷町西郷区及び椎葉村から広域処理体制への要望が出ています。

○ 施設の概要

○日向地区斎場東郷霊苑

所在地 日向市東郷町山陰丙619番地
構造等 火葬棟：鉄筋コンクリート造2階建 1,152.3㎡
待合棟：木造瓦葺平屋建 503.5㎡
供用開始 平成17年4月
火葬炉数 大型炉5基及び汚物炉1基
火葬方式 並流燃焼方式

○清掃センター

所在地 日向市大字富高2192番地
供用開始 平成3年3月
処理能力 160トン/24h(80トン/24h×2基)
処理方式 全連続燃焼式焼却炉

日向東臼杵南部広域連合広域計画の概要

○ 広域計画とは

広域計画は、地方自治法第291条の7の規定に基づき、広域連合を組織する市町村や広域連合が行う施策の指針を示すものです。構成団体の基本構想やその他の諸計画との調和を図り、広域連合規約第5条に規定する項目について必要な事項を定めました。

○ 広域連合設立の経緯

- ・社会情勢のめまぐるしい変化。
- ・高度で多様化した行政運営への要求。
- ・生活圏の拡大に伴う利便性の向上。
- ・地方分権・行政改革を推進するための広域行政の必要性の高まり。

日向東臼杵南部広域連合設立を決定!

平成10年に「日向入郷広域行政研究会」を設置して圏域の抱える共通の課題解決のための調査研究を実施し次の2つの事務を広域行政で行うことを決定。

- ・老朽化した火葬場の建て替え。
- ・日向市を除く7町村の一般廃棄物最終処分場の整備。

さらに、「日向地区衛生施設組合」を発展的に解散させ、同組合が行っていた「し尿処理」、「ごみ処理」の2つの事務を加え「日向東臼杵南部広域連合」を平成13年4月に設立しました。

○ この5年間の成果や課題とこれからの方向性

(現状と課題)

広域連合制度は、多様化した広域行政需要に適切かつ効率的に対応するために創設されました。本広域連合においても、共同処理による効率化・合理化により、構成団体の厳しい財政運営の中で、財政負担の軽減につながっています。また、構成団体の財政規模にかかわらず、最小の経費で均一化されたサービスが公平に提供されています。

今後、構成団体では、地方分権と、三位一体改革による地方交付税の見直しや国庫負担金の削減により、厳しい行政運営を進めなければならない時代になってきました。このような中、広域連合の運営にあっても、行政運営のさらなる効率化を図り、圏域住民の福祉の一層の向上を図っていかねばなりません。

また、構成団体間で組織している広域行政研究会では、広域連合設立後も、新たな広域的な課題について研究を行っており、いくつかの課題が研究されています。広域連合においても、広域行政研究会と必要に応じ連携する必要があります。

(今後の方向性)

- 広域連合は、広域連合及び構成団体の発展と住民福祉の向上を推進するため、
- ・広域連合の運営協議体制の充実、構成団体や関係機関との連携の充実を目指します。
 - ・広域連合の事務及び、負担割合について検証し、効率化・公平化を目指します。
 - ・平成18年度から、構成団体間で組織する広域行政研究会と連携しながら、新たな広域的課題の研究を行います。

これら3つの柱を掲げて取り組んでいくことにしています。

議会だより



平成17年度第5回議会

平成16年度決算を承認

平成17年度第5回議会（定例会）が平成17年11月22日（火）、日向市役所で開催されました。提案された議案は、人事案件1件、条例3件、事件決議1件、平成17年度補正予算、平成16年度決算の7件。いずれも原案どおり同意・可決・認定されました。

人事案件では、監査委員（議会選出）に椎葉村選出の甲斐美義議員が選任されました。

また、日向市と東郷町の合併に伴い、広域連合の事務から「し尿処理事務」が廃止されたため、「財光寺汚泥処理場の管理及び保全業務」の日向市への委託を廃止しました。

平成17年度補正予算は、職員異動に伴

う人件費、旧斎場の解体に伴う安全対策工事費や、組合債の利子の確定に伴った償還金利子及び割引料の減額などです。

また、平成16年度決算額は、歳入歳出額とも13億5,654万4,232円。広域連合長が内容を説明した後、監査委員が決算審査の結果を述べ、「係数は正確で、執行は概ね適正である。」と報告。審議のあと、採決の結果、全員一致で認定されました。

また、全員協議会が開催され、平成18年度以降の広域連合の事務事業の指針となる広域計画の策定経緯や今後の進め方などの中間報告が行われました。

《一般質問》

17年11月議会では、旧東郷町選出の田原千春議員から黒木広域連合長に対して次の質問がありました。

一般質問の要旨

田原千春 議員（東郷町選出）の発言要旨

問 今後、この広域連合においても、防災に対する連携した取り組みが必要と思うが、如何か。

答 自然災害に対する防災対策の必要性は十分認識している。県及び関係市町村の担当者で、「防災対策検討会議」が開催され、河川水位の情報を市町村間で伝達

審議した議案等とその結果 (○議案、◎陳情)

【平成17年度第5回議会】

- 監査委員の選任について（同意 全員一致）
- 日向東白杵南部広域連合公告式条例の一部を改正する条例（可決 全員一致）
- 日向東白杵南部広域連合清掃施設条例の一部を改正する条例（可決 全員一致）
- 日向東白杵南部広域連合火葬場条例の一部を改正する条例（可決 全員一致）
- 日向市及び東白杵郡東郷町の廃置分合に伴う日向東白杵南部広域連合事務の委託の廃止に関する協議について（可決 全員一致）
- 平成17年度日向東白杵南部広域連合補正予算（第1号）（可決 全員一致）
- 平成16年度日向東白杵南部広域連合歳入歳出決算（認定 全員一致）

【平成18年第1回議会】

- 日向東白杵南部広域連合議会委員会条例の一部を改正する条例（可決 全員一致）
- 専決処分の承認について（承認 全員一致）
- 平成17年度日向東白杵南部広域連合補正予算（第2号）
- 広域計画について（可決 全員一致）
- 助役をして収入役事務を兼掌させることについて（可決 全員一致）
- 平成18年度日向東白杵南部広域連合予算（可決 全員一致）

しました。土木事務所、警察署とさらに連携し対応することになった。

また、平成18年度から、圏域の企画担当課長で構成する「日向入郷広域行政研究会」とも連携し、新たな広域的課題の研究を行う旨を広域計画に記すこととした。

【平成18年第1回議会】

平成18年度当初予算を可決

3月1日（水）、日向市役所で平成18年第1回議会（定例会）が開催されました。広域連合長から提案された議案は、平成17年度補正予算の専決処分の報告1件、「広域計画について」、「収入役事務を助役が兼掌することについて」の事件決議2件、平成18年度当初予算の合計4件。広域

計画や専決補正予算の内容、また、施設運営の効率化についての質疑のあといずれも全員一致で承認・可決されました。

専決処分の内容は、本年1月末に清掃センター火格子焼損が判明し、急ぎよ改修工事の必要が生じたため、600万円の補正の専決処分を行ったものです。なお、工事が年度完了の予定のため、1,800万円の繰越明許費が設定されています。

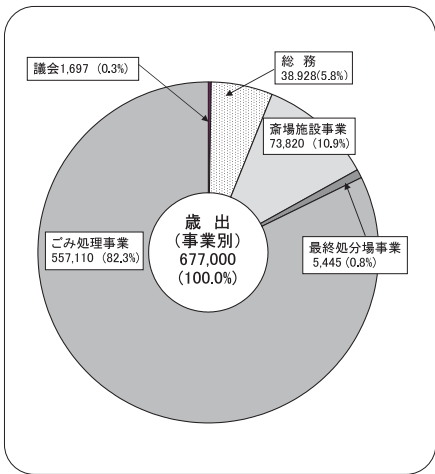
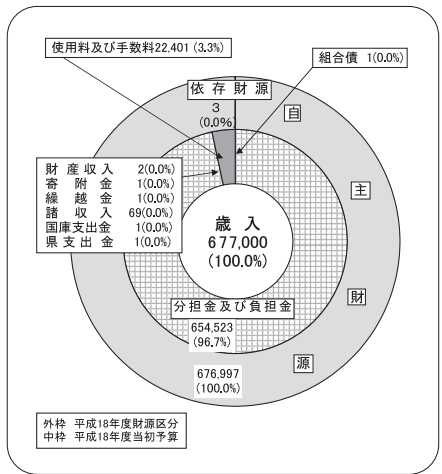
広域連合議会議員は、構成5市町村の議会から間接選挙で選ばれていますが、今回の合併により議員定数が22人から19人となりました。それに伴い、議会委員会条例の一部改正が議員提出議案として提案され常任委員会の委員数の変更などが全員一致で可決されました。

平成18年度の当初予算

歳入、歳出それぞれ6億7,700万円。

平成18年度は、施設建設費などへの新たな借入れは予定されておらず、施設の管理運営を中心としたスリムな予算となりました。

平成18年度は、前年度と比較し、2億9千万円（30%）の減です。し尿処理事務の廃止や、新斎場整備事業が完了したことが主な理由です。



平成18年度の市町村別・事業別分担金の内訳

(単位：千円)

	一般管理費	最終処分場事業	斎場施設事業	ごみ処理事業	合計
日向市	21,866		30,107	299,711	351,684
門川町	8,806	2,911	9,845	98,585	120,147
美郷町	4,173	1,216	6,561	35,130	47,080
諸塚村	3,907	568	2,676	28,933	36,084
椎葉村	1,800	748	2,229		4,777
計	40,552	5,443	51,418	462,359	559,772

平成18年度の主な事業

- ・清掃センターバグフィルター改修工事（1号炉）
排ガス中のばいじんなどをろ過し、きれいなガスを排出する設備のフィルター交換などの改修工事。
- ・清掃センター空冷式減温装置改修工事（1号炉）
バグフィルターを保護するために必要な冷却設備である減温装置の改修工事。

広域連合議会議員名簿

(平成18年3月3日現在・敬称略)

議長	議員	副議長	議員
松木 良和 (日向市)	田代 忠孝 (日向市)	日高 博之 (日向市)	黒木 未人 (日向市)
日高 博之 (日向市)	黒木 未人 (日向市)	鈴木富士男 (日向市)	黒木 千春 (日向市)
黒木 未人 (日向市)	黒木 千春 (日向市)	黒木 万治 (日向市)	日高 一直 (日向市)
黒木 千春 (日向市)	黒木 万治 (日向市)	西村 豪武 (日向市)	浜田 作男 (門川町)
黒木 万治 (日向市)	日高 一直 (日向市)	安田 茂明 (門川町)	安田 茂明 (門川町)
黒木 千春 (日向市)	黒木 万治 (日向市)	日高 壽次郎 (美郷町)	日高 壽次郎 (美郷町)
黒木 万治 (日向市)	日高 一直 (日向市)	甲斐 保男 (美郷町)	甲斐 保男 (美郷町)
黒木 千春 (日向市)	黒木 万治 (日向市)	黒木 正一 (諸塚村)	黒木 正一 (諸塚村)
黒木 万治 (日向市)	日高 一直 (日向市)	松木 晃三 (椎葉村)	松木 晃三 (椎葉村)
黒木 千春 (日向市)	黒木 万治 (日向市)	椎葉 大和 (椎葉村)	椎葉 大和 (椎葉村)
黒木 万治 (日向市)	日高 一直 (日向市)	椎葉 大和 (椎葉村)	椎葉 大和 (椎葉村)

広域連合の執行機関

(平成18年2月25日現在)

副広域連合長	黒木 健二 (日向市長)
広域連合長	米良 成志 (門川町長)
助役	林田 敦 (美郷町長)
	成崎 孝夜 (諸塚村長)
	椎葉 晃充 (椎葉村長)
	金丸 裕一 (日向市助役)

今回も基準値をクリア！

清掃センター
ダイオキシン類測定結果

日向市富高の清掃センターは、広域のごみ処理施設として日向市、門川町、美郷町（西郷区を除く）、諸塚村で出されたごみを焼却しています。こうした焼却施設は、法律でダイオキシン類の測定が義務付けられ、結果を都道府県知事に報告しなければなりません。

このため、清掃センターでは昨年の10月に専門機関による測定を行いました。

主な結果は以下のとおりです。

いずれも基準値をクリアし、適正に運営管理されていることが実証されました。



財光寺南小学校の見学の様子

平成17年度に見学された団体等

団体名	人数
保育園	28
山陰保育園	28
草川小学校	65
門川小学校	94
小学校	107
日知屋東小学校	107
塩見小学校	38
財光寺南小学校	83
富高小学校	104
坪谷小学校	13
財光寺小学校	97
大王谷小学校	107
諸塚小学校	19
寺迫小学校	30
日向中学校	3
中学校	3
大王谷中学校	3
財光寺中学校	6
日向工業高校	5
高校	5
旭化成ケミカルズ・興電舎	2
日向中学校教職員研修	1
大玉谷小学校家庭教育学級	10
市内九市清掃主管課長及び担当者	15
財光寺小学校家庭教育学級	6
一般	25
西草場高齢者クラブ	25
東郷町議会議員視察研修	9
広域連合選挙管理委員視察研修	4
宮崎県公立小・中学校初任者研修	8
合計	882

平成17年度ダイオキシン類測定結果

施設名等 物質名	単位	1号炉	2号炉	基準値
ダイオキシン類				
排ガス	ng-TEQ/m ³ N	0.13	0.2	5
飛灰	ng-TEQ/g	0.73	1.2	3
焼却灰	〃	0.15	0.018	3
一酸化炭素	ppm	0	0	100
ばいじん	g/m ³ N	0.034	0.099	0.15
塩化水素	mg/m ³ N	210	120	700

清掃センターを
見学しませんか。

私たちが生活する上でどうしても出してしまうごみ。それが、どのように処理されているか見てみませんか。毎年多くの方々が清掃センターを見学しています。まず、大量のごみの量に驚き、分別収集やりサイクルの大切さを肌で感じていたようです。

清掃センターでは、施設見学を随時受け付けていますので、ご希望の方はお気軽にお問い合わせ下さい。



小学4年生の
感想作文から

この前は、ごみのことをいろいろ教えてもらってとても勉強になりました。私は、ごみはなくならない。ごみは埋め立てられる。というところを一番覚えていて、話を聞いていてびっくりしたことがあります。それは清掃センターにはごみが160トンまで入るとききました。(中略) そんなにごみを入れる所があるということはそのくらい私たちはごみをすてているんだなあと思いはんせいしました。この仕事をしている人は、この町を守るためと考えたらとってもえらいなあと思いました。

ごみを一日160トン処理できるとはぜんぜんしりませんでした。これからあんまりゴミを出さずにリサイクルとかに出したいと思っています。

編集後記

清掃センター周辺でも、うぐいすが鳴きはじめました。うきうきする春ですね。清掃センター周辺は本当にのどかです。施設見学にぜひお越し下さい。お待ちしております。

(K)